

りんごせん定枝を炭化する

無煙炭化器実演会

開催のお知らせ

近年、りんごの着色不良や日焼け、開花の時期が早まることによる霜害リスクの増加など、りんご栽培への温暖化の影響が避けられない状況にあり、将来にわたって安定した高品質なりんごを栽培していくためには、温暖化の進行を防ぐ取組を産地が一体となって始める必要があります。

そこで市では、りんご産業における環境負荷低減に向けて、生産者の皆様に対し、りんごせん定枝の炭化により大気中への二酸化炭素の放出量を減らすことができる「無煙炭化器」を知っていただくために、実演会を以下のとおり開催いたします。

参加を希望される方は、事前申込が必要になりますので、下記の申込方法をご確認のうえ、お申し込みください。

日時

令和5年12月6日(水) 10:00~12:00 (予定)

※荒天の場合は中止となりますので、あらかじめご了承ください。

場所

弘前市りんご公園 (弘前市大字清水富田字125番地)※**集合場所**：弘前市りんご公園内「りんごの家」正面 (下図参照)

内容

- ・無煙炭化器を使用した、りんごせん定枝の炭化実演
 - ・無煙炭化器の効果的な活用方法や課題等についての検討(※)
- ※アンケートを配付し、ご意見を伺います。



参加料

無料

定員

50名

申込方法

下記の申込先まで、お電話またはメールにて、**氏名、住所、連絡先**をお伝えのうえ、お申し込みください。

無煙炭化器の導入効果

裏面をご参照ください。



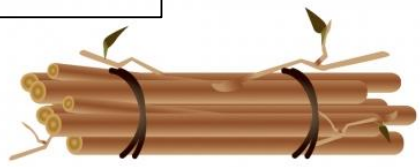
申込先：弘前市役所りんご課企画推進係

(電話) 0172-40-0482 (Eメール) ringo@city.hirosaki.lg.jp

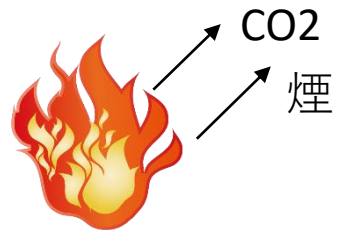
無煙炭化器の導入効果

- ①通常の焼却より少ない煙で炭化できることから、**周辺環境の悪化防止**に繋がります。
- ②せん定枝を炭化し、土壌へ貯留させることによって、その炭素を土壌中に閉じ込め、**大気中への二酸化炭素の放出を減らす**ことができます。
- ③炭の土壌施用により、透水性や保水性の向上や土壌中の有機微生物の繁殖促進に繋がる等、**土壌改良**に繋がります。

せん定枝



そのまま燃焼



光合成により果樹の枝は多くの炭素を蓄積しています



炭化

炭



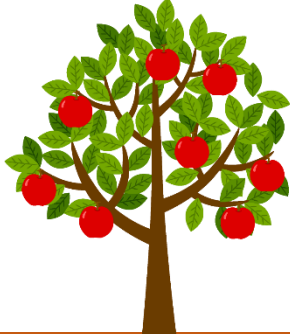
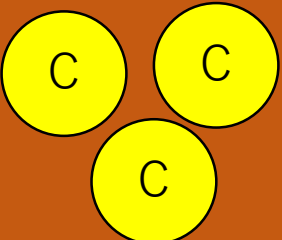


無煙炭化器 ※1 燃焼イメージ ※2

※1 (株) モキ製作所より提供
 ※2 (株) モキ製作所HPより引用



土壌施用

・長期間、土壌中に貯留
 ・土壌の透水性の改善に繋がる